



2024年3月8日

各位

会社名 第一工業製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 山路 直貴
(コード番号 4461 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 清水 伸二
(TEL 075-323-5955)

2024年3月期 通期連結業績予想の修正及び剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、直近の業績動向を踏まえ、2023年10月30日に公表しました2024年3月期通期の連結業績予想を上回ることから同予想を修正すること、及び2024年3月31日を基準日とする剰余金の配当（増配）を行うことを下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。なお、剰余金の配当につきましては2024年6月25日開催予定の第160期定時株主総会での付議を予定しております。

記

1. 通期の連結業績予想数値の修正について

(1) 2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）通期連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	62,000	1,500	1,300	400	41.81
今回修正予想（B）	62,500	1,800	1,800	1,000	104.53
増減額（B－A）	500	300	500	600	－
増減率（％）	0.8	20.0	38.5	150.0	－
（参考）前期実績 （2023年3月期）	65,081	1,186	1,200	△ 407	△ 41.87

(2) 修正の理由

通期の業績予想につきましては、売上高が市況回復による需要増加や価格転嫁の進捗等から予想値を若干上回る見通しとなります。特にハイエンドサーバ向けの情報通信分野の需要が高まっております。損益面では、売上高の増加に加え、経費削減をはじめとした各種対策が進んだことから、営業利益及び経常利益でそれぞれ増加する見通しとなります。さらに、特別利益として投資有価証券売却益を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益が大幅に増加する見通しのため、上記の通り修正いたします。

※業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月15日)	前期実績 (2023年3月期)
基準日	2024年3月31日	同左	2023年3月31日
1株当たり配当金	45円00銭	30円00銭	40円00銭
配当金総額	430百万円	—	382百万円
効力発生日	2024年6月26日	—	2023年6月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

上記、通期の連結業績予想数値の修正に記載のとおり、通期の業績は各利益で前期実績から大幅に増加する見通しとなります。また、当社は中期経営計画「FELIZ 115」の最終年度となる2024年4月に創業115周年を迎えます。これもひとえに株主のみなさまをはじめ、関係各位のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、これまでご支援いただきました株主のみなさまへの感謝の意を表するとともに、中期経営計画最終年度となる2025年3月期に弾みをつけるべく増配を実施することに至りました。2024年3月期の年間配当額につきましては、1株当たり50円を予想しておりましたが、期末の配当を15円増額した45円とし、年間配当額は1株当たり65円となります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	20円00銭	45円00銭	65円00銭
前期実績 (2023年3月期)	40円00銭	40円00銭	80円00銭

以上